

取扱説明書

もくじ

1. 部位と名称	
各部の名称	2
2. 安全上のご注意	2～3
3. ご使用上のお願い	4
4. ご使用前のお願い	5
5. ご使用方法	
吐水量の調節	5
温度の調節	5
整流吐水・シャワーの切替え	5
吐水口角度の変更	6
ホース引出し長さの調節	6
冬期凍結の恐れがある場合	6
6. お手入れ方法	
布などを使用したお手入れ方法	7
ストレーナーの掃除	7
7. 定期的な点検	
定期的な部品交換のお願い	8
日常の点検方法	8～9
8. 保証・点検・修理のご案内	10
9. お問い合わせ窓口	11
10. 保証書	11

保証書在中

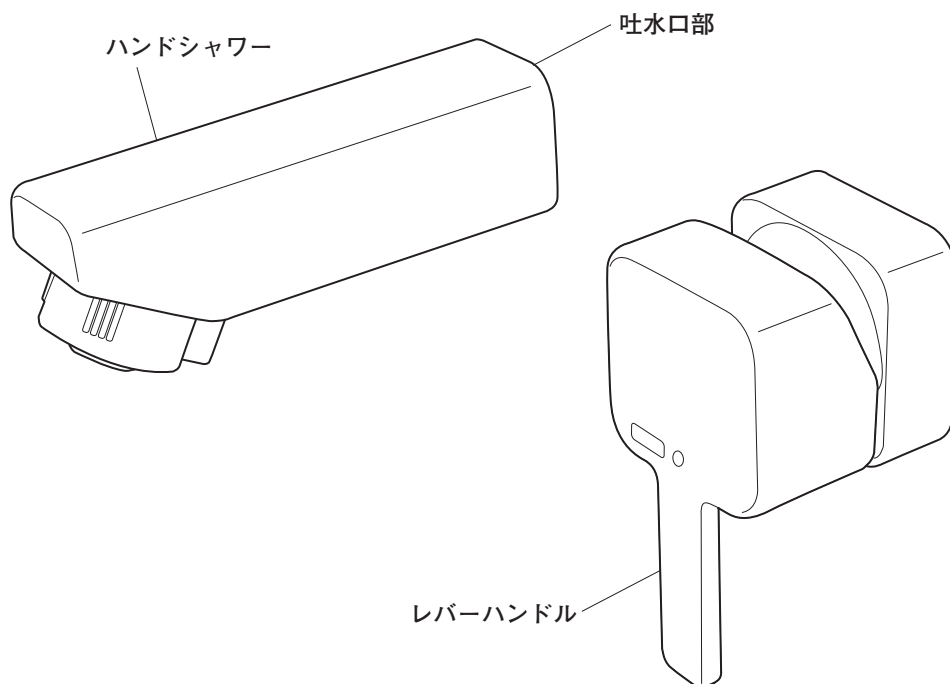
- このたびは当社商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- お読みになった後は、調理機器・オプション機器の取扱説明書とともに、大切に保管して必要なときにご参照ください。
- この取扱説明書の巻末は、保証書になっています。
保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

1. 部位と名称

特長

- レバーハンドルひとつで吐出量と温度を簡単に調節でき、節水効果があります。
- ハンドシャワーは納めたままでも、引き出しても使用できます。
- 整流吐水⇄シャワーの切替えがワンタッチでできます。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。

各部の名称



※寒冷地用は6ページの「冬期凍結のおそれがある場合」を参照ください。

2. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

2. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

警 告

お湯をお使いになるときには、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。

湯側から先に開栓すると高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。



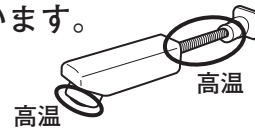
お使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。

高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。



高温の湯をお使いのときには、ホース・吐水口は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。

ヤケドをするおそれがあります。



他所の水栓と同時に使用しないでください。

同時使用すると、圧力変動による湯温が急上昇し、ヤケドをするおそれがあります。



お湯を止めるときには、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めてください。

次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。



高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流してください。

次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。



給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にしてください。

給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをするおそれがあります。給湯圧力を加圧する場合でも、必ず給水圧力より低くするか、同圧にしてください。



定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。

部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



レバーハンドルはゆっくり動かしてください。

吐出温度が急に変わりヤケドをするおそれがあります。



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

ケガをしたり、故障・破損のおそれがあります。



【寒冷地仕様の場合】水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。

湯水が噴き出し、ヤケドや家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。

85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、ヤケドをしたり、水漏れにより家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



樹脂メッキ部品には下記のことを行わないでください。

●鋭利なものを当てる。●衝撃を加える。●落とす。

メッキの表面が剥がれ、ケガをするおそれがあります。

メッキのハガレで割れ、ケガをするおそれがありますのでただちに修理を依頼してください。



小さいお子様だけでご使用にならないでください。

ヤケド・ケガをするおそれがあります。



3. ご使用上のお願い

注 意

ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合。

●比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。

●能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。

吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。

●給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。

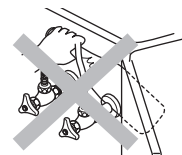
このときは、給湯器の設定温度（能力切替付は能力）を少し下げてください。

ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。

漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースや、シャワーホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。

給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因となります。



凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。
（一般地仕様の場合）寒冷地仕様の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。

凍結漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

本体のシャワーヘッドの引出し口・水抜き穴に直接水をかけないでください。

水がキャビネット内に侵入する場合があります。



水受けタンクは1ヶ月に1度程度点検し、水が溜まっていれば捨ててください。

衝撃を与えたり、もたれかかったりしない。

破損してケガをしたり、水漏れにより家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ストレーナーを清掃する場合は、いきなりストレーナーを緩めずに、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。

湯水が噴き出し、ヤケド及び家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ときどきレバーハンドルを回してください。

長期間回さずにご使用になると、水あかなどが付着しまわりにくくなります。
無理に回そうとすると、水漏れの原因になります。

シャワーホースをねじったり、無理に曲げないでください。

シャワーホースが破損するおそれがあります。

解氷機を使用する場合、水栓には通電しない。

水栓が発熱で破損し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

4. ご使用前のお願い

- 正常に吐水しない場合は、ストレーナーの掃除を行ってください。
(7ページ「ストレーナーの掃除」参照)

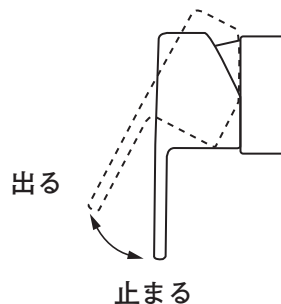
※ 配管内のゴミが流れ出て、ストレーナーが詰まり、正常に吐水しない場合があります。

5. ご使用方法

吐水量の調節

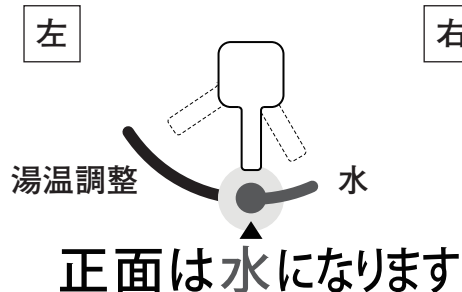
レバーハンドルを手前に引くと吐水し、引き具合で吐水量を調節できます。レバーハンドルは左右どの位置でも奥に戻すと止水します。

吐水量の調節



温度の調節

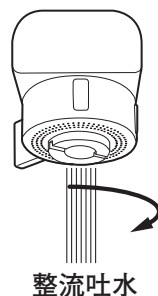
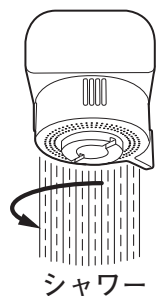
レバーハンドルを左方向に回すと吐出温度が上がり、右方向に回すと下がります。正面に位置するとき水のみ吐出します。



整流吐水・シャワーの切替え

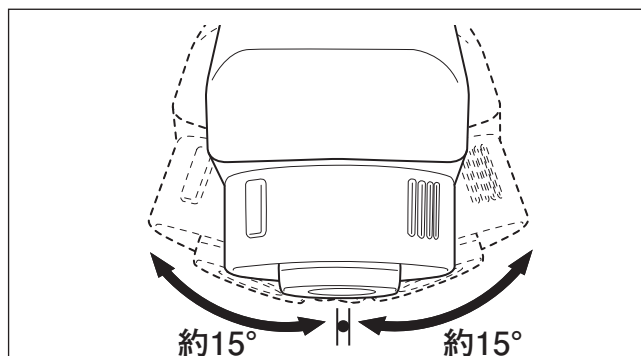
整流吐水使用のときは、シャワーヘッド吐水口を右側へ回してください。シャワー使用の時は、左側へ回してください。

シャワーヘッド



吐水口角度の調節

吐水口角度は、真下及び左右約15° ずつ調節できます。用途により吐水口の角度を調節してください。



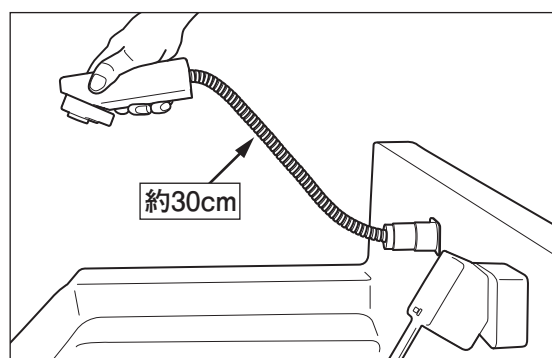
ホース引出し長さの調節

ハンドシャワーは、約30cmまで引き出せます。
お好みの長さでご使用ください。

⚠ 注 意

- ハンドシャワーを戻す際は、シャワーヘッドを回さず、まっすぐ戻してください。

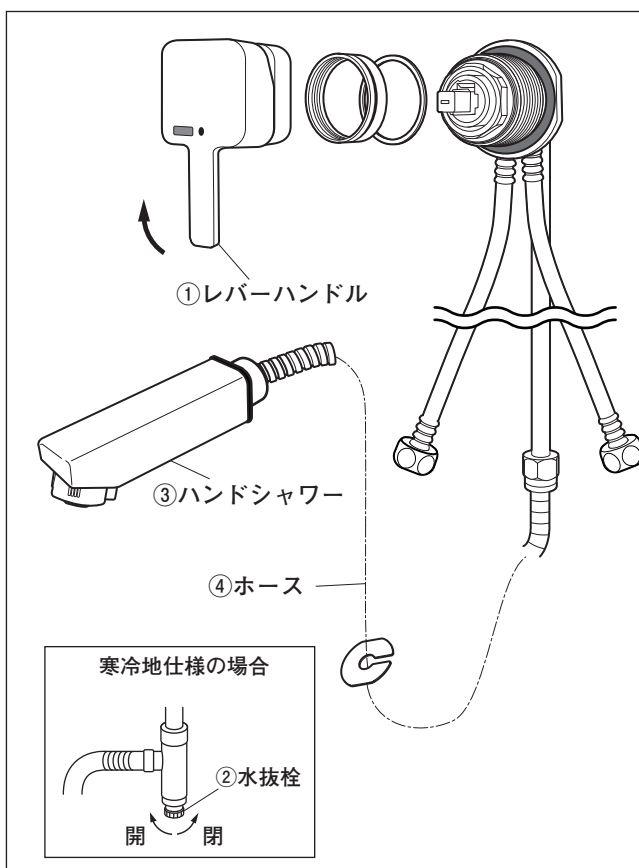
シャワーホースがねじれて、正常に吐水ができなくなるおそれがあります。



冬期凍結のおそれがある場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 配管の水抜栓を操作する。
2. レバーハンドル①を手前に引く。
3. 水抜栓②を開ける。
※水抜栓から水が出ますので、容器で受けてください。
4. レバーハンドル①を全開状態で数回、水側から湯側まで回す。
5. ハンドシャワー③を引き出し、振って水をよく切る。
6. ホース④を水抜栓②より上に持ち上げ、上下に振って完全に水を抜く。
7. 水栓の水が抜けたらレバーハンドル①を閉める。
※水抜き完了後は忘れずに水抜栓②を閉めてください。



6. お手入れ方法

- 汚れはお手入れが早いほど、簡単に落ちます。
こまめなお手入れがきれいにお使いいただける秘訣です。

布などを使用したお手入れ方法

汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後にからぶきしてください。

水栓の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。

- ・ クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・ 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ・ ナイロンたわし、ブラシ等
- ・ シンナー、ベンジン等の溶剤

酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合はすぐに本品を十分水洗いしてください。

ストレーナーの掃除

- シャワーヘッドのストレーナーのゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

1. コインなどでキャップボルト左方向に回し、取り外します。
2. シャワー切替ハンドルを引っ張り、取り外してください。

※切替ハンドルが固くて外れにくい場合がありますが回転させず、まっすぐ引き抜いてください。無理に回転させると破損するおそれがあります。

※取り外す際にストレーナーを紛失しないように注意してください。

3. ストレーナーを取り出し、ストレーナーのゴミを水で洗い流してください。

4. ストレーナー（計5枚）を組み直してください。

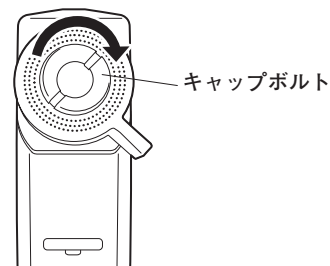
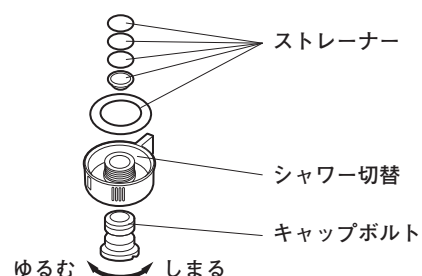
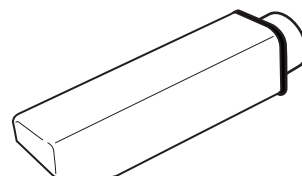
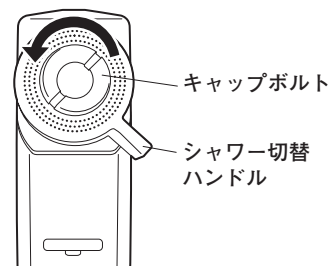
※山形のストレーナーはキャップボルト側へ向くように取り付けてください。

5. 切替ハンドルを取り付けてください。

※ハンドルの向きを間違えないように注意してください。

6. キャップボルトを締め込んでください。

※締め込みすぎは破損する恐れがあります。がたつかない程度まで締めてください。

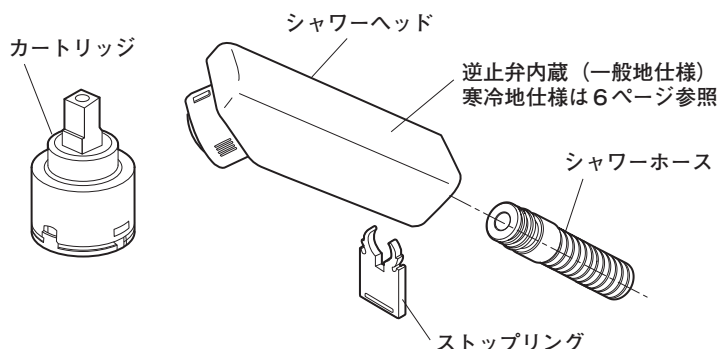


散水板の汚れは水切れ性を低下させます。ときどき表面を水ぶきしてください。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店または当社アフターサービスへご相談ください。

7. 定期的な点検

定期的な部品交換のお願い



逆止弁の交換時期：3～5年

(注意) 逆止弁は安全を確保するため定期的に交換してください。逆止弁が正しく機能しないと、一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※逆止弁の交換は、お求めの取扱店または、当社アフターサービスにご依頼ください。

※当社アフターサービスにご依頼の場合、修理料金は“技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

日常の点検方法

下記の症状のある時は、なるべく使用を控え、本体または機器の取扱説明書に説明があるものについては、ねじの締め直しや清掃などを行ってください。

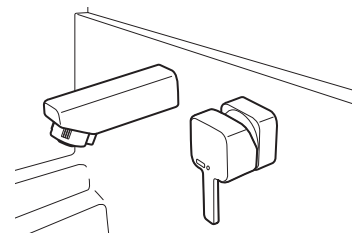
改善しないときは販売店、当社若しくは機器メーカーのサービス窓口までご連絡ください。また日常のチェックをお願いします。

●水栓金具のガタツキ（年2回以上）

水栓金具のガタツキがないか確認してください。

水栓金具にガタツキがあるまま使い続けると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。

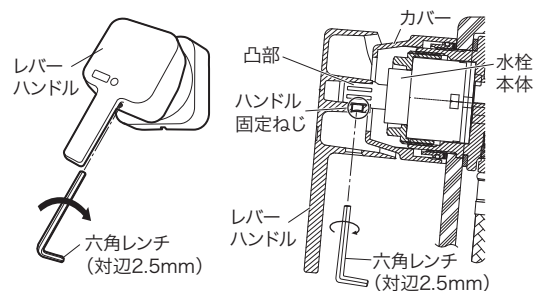
水栓金具にガタツキがある場合は、お求めの販売店、当社サービス窓口まで修理をご依頼ください。



●レバーハンドルのガタツキ（年2回以上）

レバーハンドルのガタツキがないか確認してください。

ガタツキがある場合は付属の六角レンチで固定ねじを締め直してください。



●配管まわりの水漏れ（年2回以上）

配管まわりの水漏れがないか確認してください。

劣化・磨耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れにより家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの販売店、当社サービス窓口まで修理をご依頼ください。

●レバーハンドルが重い

レバーハンドルを急に上げ下げと抵抗感が発生し重く感じるがありますが、故障ではありません。

7. 定期的な点検（続き）

日常の点検方法

●吐出量が少ない

1. 湯側と水側の止水栓が十分開いていることを確認してください。
2. シャワーヘッドのゴミ詰まりがないことを確かめてください。
※7ページの「お手入れ方法」を参照ください。
3. ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切替付のものでは適性能力にセットされていることを確かめてください。

●使用後、数秒間シャワーヘッド吐水口から水がしたたる

シャワーヘッド内に残った水が排水される為で、故障ではありません。

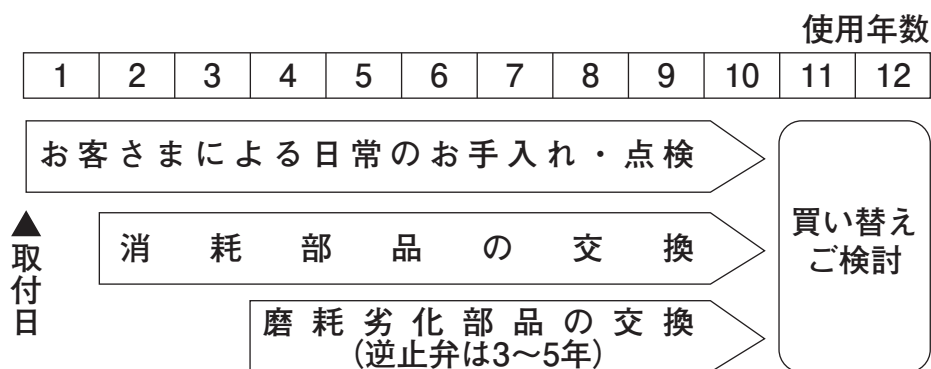
●常時シャワーヘッド吐水口から水が漏れる

水栓本体内部のカートリッジが故障しているおそれがあります。お求めの販売店、サービス窓口まで修理をご依頼ください。

●希望の温度が得られない

1. シャワーヘッドのゴミ詰まりがないことを確かめてください。
※7ページの「お手入れ方法」を参照ください。
2. 給湯器から十分な温度のお湯がきていることを確かめてください。
止水栓の開度が適正であることを確かめてください。
3. 流量調節は次の通りです。
 - (1) レバーハンドルを湯側いっぱいの位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調節します。
 - (2) 水側いっぱいの位置に合わせて、湯側いっぱいの位置の吐水量と同じになるように、水側の止水栓を調節します。

定期的な点検・部品交換の目安



8. 保証・点検・修理のご案内

保証と保証期間について

- この取扱説明書には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
(保証書に詳細を記載しておりますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店または営業所にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 水栓が正常に作動しないときは、8～9ページの「点検方法」をご覧ください。
それでも正常に作動しないときは、すぐに使用を中止し、10ページのお問い合わせ窓口
または、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 - ① ご住所、お名前、電話番号
 - ② 型式名：2ページ「部位と名称」の銘板に記載されています。
 - ③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
 - ④ 訪問ご希望日、道順（付近の目印も）

部品の最低保有期限

- 当社はこの商品の補修用性能部品を、製造打切後、最低7年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄処分について

- 廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

9. お問い合わせ窓口

● お客様ご相談窓口のご案内

窓口 全般

- 商品のお問い合わせ・修理のご依頼は、電話混雑時には繋がりにくいため、ハウステックホームページ www.housetec.co.jp
お客様サポートの「よくあるご質問」「商品のお問い合わせ」「修理のご依頼」のweb画面からのご利用をおすすめいたします。
- 補修部品のご購入はハウステックホームページでご案内のショップをご利用下さい。メールでのお問い合わせも受付しております。

● お電話でのお問い合わせは下記にて承っています。

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

個人のお客様

0120-801-761

※携帯電話の場合 **0570-001-761** (有料)

販売・施工など業者様

0570-071-761 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:30(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

個人のお客様

0120-102-471

※携帯電話の場合 **0570-002-471** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-471 (有料)

●受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

個人のお客様

0120-455-621

※携帯電話の場合 **0570-002-621** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-350 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:30(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

本取扱説明書の記載内容や製品の仕様は、改良のため変更することがあります。あらかじめご了承ください。

10. 保証書

無 料 修 理 保 証 書

品 名				※ 型式
保証期間	本体： 2 年 間	※お買い上げ日	年	月 日
※お客様	お名前： 様		TEL： ()	
	ご住所：			
※販売店	住所・店名：		TEL： ()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in japan
本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容にもとづき、無料修理をおこなうことを、お約束するものです。

上記の保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または別紙（同梱）のハウステックサービス網一覧の窓口にご依頼のうえ、本書をご提示ください。保証期間のお買上日は、改修の場合は、改修部分の設置完了の日、分譲及び賃貸マンションの場合は、建築主様に引き渡しされた日とします。

- 保証期間中であっても次のような場合には適用を除外し、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 保障期間経過後に申し出があったもの、または保障該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの。
 - 仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の設置場所の移動、分解等による故障及び損傷。
 - 取付・設置の不注意、過失による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、噴火、洪水、津波、雪害その他の天災地変、公害や異常水圧及び燃料、給水の供給事情による故障及び損傷ならびに自然消耗。
 - ねずみなどの総物や昆虫などによる故障及び損傷。
 - 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - 指定規格以外の条件（電源・水圧・水質など）による故障および損傷。
 - 消耗部品（フィルター・Oリング・パッキンなど）の消耗による故障および損傷。
 - 商品、部品の経年変化または使用に伴う外観上の現象。（たとえば塗装の色あせ、もらい錆等）
 - 一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、吸水管、排水管の詰まりなどの不具合。
 - 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合。
 - 故障の原因が本機以外にある場合。
 - 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
 - 展示品を転売された場合。
 - 日本国外でご使用された場合。
 - 凍結に起因する不具合。
 - 砂やごみなどの配管内流入、および水垢固着に起因する不具合。
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境に起因する不具合。
- 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後は、修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎていると、修理できない場合があります。※修理料金：部品代＋技術料＋出張料

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp